

収入と所得向上を目指して！

「A5-10」の格付を獲得

この度、新ひだか町静内和牛生産改良組合の組合長を務める田原地区の渡辺隆さんの販売した肥育牛が、枝肉として「A5-10」の格付を獲得しました。

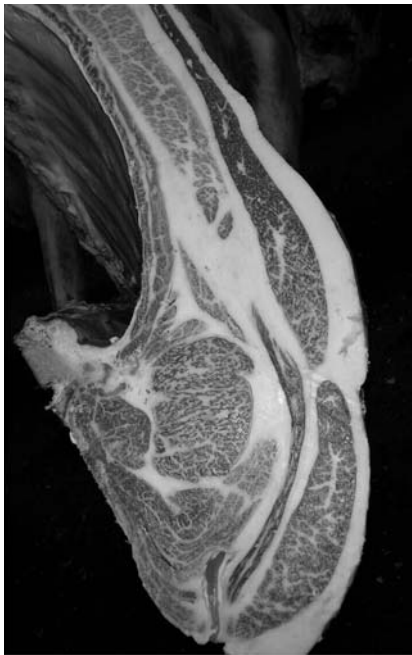
今回、渡辺さんが肥育した牛は、疾病歴のあった牛で、このような牛は肥育する際に手のかかる場合が多いことから、肥育農家から敬遠されがちで、市場で素牛として販売する場合には「明らかな赤字」と渡辺さんは話していました。

しかし、疾病歴のある牛であったとしても、しっかりと手をかければ「農家収入と所得増加に繋げられる」と渡辺さんは話し、更に静内の黒毛和牛は、現在、日本で最も宮崎県の血統を中心に構成される質の良い牛が多いことから、その素材を活かす静内の黒毛和牛農家の一つのモデルケースとなるべく、このような取り組みを行っています。

渡辺さんは、今回で4頭目の肥育牛販売となりましたが、これまで出荷した牛は「A4-6」「A4-7」「A5-9」といずれも「上物」といわれるA4以上の格付を獲得しています。

それでも未だに手探りの部分が多いと話していました。

そして、最後に「一頭一頭を観察して、その牛がどのような状態にあるかを掴んでおくことが何よりも大切。そして、足りないものを補ってあげる。加えて、うちでは、水



これが「A5-10」のお肉ですよ！

稲農家の方から頂いたワラをしつかり食わし込むことで体を作っています。そのことが現在のところの秘訣でしょうか。」と話していました。

ホッカイドウ競馬

今年第1回、第2回目となる A i b a 祭が開催されました



News Vol. 8

5月21日に今年第1回目、6月24日に第2回目のA i b a祭が、さくらセシモニーホールで開催されました。

地域でもすっかりお馴染みのイベントとなり、第1回目、第2回目ともに約200名のお客様にご来場頂き、馬券の発売金額もそれぞれ2,339,600円(計画対比227.81%)、2,534,900円(計画対比197.58%)を達成しております。

なお、8月20日(木)に開催致しますA i b a祭については、J A しずないが担当となっております。

組台員の皆様には、いつも以上に多くのご来場をお願い致します。

また、ホッカイドウ競馬支援事業実行委員会では、現地でもホッカイドウ競馬を楽しんで頂こうと「応援バスツアー」を実施しており、9月17日(木)に3回目のバスツアーを実施致します。ご乗車に関するお問い合わせは、新ひだか町役場農政課(TEL 43-2111)

となっております。

ホッカイドウ競馬は、馬産地である日高にとって、非常に重要な産業となっております。その産業を地元から盛り上げるべく、地域一丸となって支えていきましょう。



J A しずない女性部の方たちも大盛り上がりでした！